



図書館だより

いなべ総合学園高校図書館

5・6月号

学校公開 × 図書委員会 『科目選択資料館』

6月12日(月)～6月16日(金)の学校公開に合わせて、来年度の教科書を展示しています。科目選択の参考にしてください。

また、図書委員会では授業体験談を公開しています！1年生に向けたアドバイスもありますので、進路選択の参考にしてみてくださいはいかがでしょうか？

また、「この授業面白かった！」という体験談や、「卒業後はどこに行く予定ですか？」という質問などを募集しています。ぜひ図書館の展示に書き加えてください！

●進路選択に役立つ本の紹介

高校卒業後なんてまだよくわからない・・・

『高校生の就職活動オールガイド』加藤敏明/監修、美堂出版

文字通りこの一冊で高校卒業後をサポートできる本。

進学か就職か迷っている人にもお勧め！



進学したい、でもどの学部を選んだら良いかわからない・・・

＜なるにはBOOKS 大学学部調べシリーズ＞ ぺりかん社

学部ごとにまとまっているので、何が学べて、お金はどのくらい必要で、どの職業になる人がいるかわかる本。

その他、数年後の将来を選ぶ手がかりがたくさんあります！



読書感想文の課題図書が発表されました！

『ラブカは静かに弓を持つ』安壇美緒、集英社

孤独な青年が上司からの命令で音楽教室に潜入調査する。目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠をつかむこと。奏でる歓びや師と仲間との出会いが、凍っていた心を溶かしますが、裏切ることの苦悩に苛まれる。スパイ×音楽の物語！



『タガヤセ！日本 「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます』白石優生、河出書房新社

最新の農業から、実はすごい日本の農作物のこと。日本の農業の未来までを語る魅力いっぱいの1冊。農水省という役職から想像できない軽快な語り口で分かりやすいです。

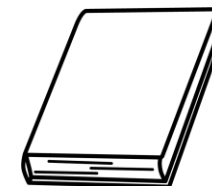


『昆虫の惑星 虫たちは今日も地球を回す』

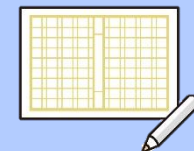
アンヌ・スヴェルトルップ＝ティーゲソン、小林玲子、辰巳出版

虫が苦手という人は多いけれど、虫のお世話になっていない人は地球に1人もいない。

あなたの知らないところで黙々と仕事をしている昆虫たちのめくるめく世界へと誘う、「知ること」の楽しさに満ちたネイチャー・ノンフィクション。



過去に受賞した読書感想文作品集「私はこう読む」も閲覧できます。同世代が書く文章を読むと、発見や共感が得られるかも知れません。



図書委員が好きな本・まんがアンケート！

みなさんの好きな本・まんがはありましたか？



『五等分の花嫁』
春場ねぎ、講談社

『図書館戦争』
有川浩、アスキー・メディアワークス

1-1

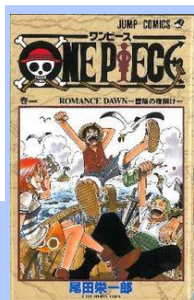


1-2



『スーパーの裏でヤコ吸うふたり』
地主、スクウェア・エニックス

2-1



『ONE PIECE』
尾田栄一郎、集英社

2-2



『オーバーロード』
丸山くがね、KADOKAWA
『君の臓腑をたべたい』
住野よる、双葉社

3-1



3-2



『チョコレート・ヴァンパイア』
くまがい杏子、小学館

1-3



『トイ・ストーリー』
ポニーキャニオン / ブエナビスタ

1-4



『狂気の山脈にて』
H・P・ラヴクラフト
新潮社

2-3



『君に捧げる英雄録』
猿ヶ原、KADOKAWA

2-4



『月の満ち欠け』
佐藤正午、岩波書店

3-3



『謎解きはディナーのあとで』
東川篤哉、小学館

3-4



『違国日記』
ヤマシタトモコ
祥伝社

1-5



『魔入りました！入間くん』
西修、秋田書店

1-6



『夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く』
汐見夏衛、スターツ出版

2-5



『マグリット 光と闇に隠された素顔』
森耕治、マール社

2-6



『お隣の天使様にいつの間にか駄目人間にされていた件』
佐伯さん、SBクリエイティブ

3-5



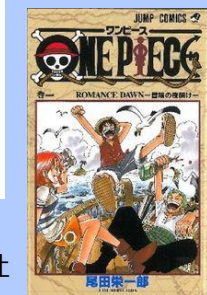
『鋼の錬金術師』
荒川弘、スクウェア・エニックス

3-6



『無職転生 異世界行ったら本気だす』
理不尽な孫の手
KADOKAWA

1-7



『ONE PIECE』
尾田栄一郎、集英社

1-8



『嘘つき魔女と灰色の虹』
そらる、KADOKAWA

2-7



『SLAM DUNK』
井上雄彦、集英社

2-8



『宝石商リチャード氏の謎鑑定』
辻村七子、集英社

3-7



『ぼっち・ざ・ろっく!』
はまじあき、芳文社

3-8